

2006年7月～

人間歯科学研究会報

人間歯科学研究会

〒567-0883 茨木市大手町 7-26

FAX 072-626-6519

E-mail yoshihara@gold.ocn.ne.jp

再生医学が本格化しはじめた一方で、発達を押し進めて老化を抑制するという外科医療と予防医療がはっきりと2分化されてきました。免疫学の進歩がこれほど急速に医療を変えるとは思いません。むし歯や歯周病を細菌に絞って追跡してきたことが、全身症と結びついた事も多くの研究者によって証明され、人間歯科学の快挙となりました。細菌と同時進行していた水・ミネラル・唾液・歯垢・生体監視などの Data がもっと多くなると、21世紀人の歯科学の目標が建ちます。血液を採取せず唾液で免疫力やストレス・遺伝性疾患の分析ができる上に老化現象を解明できるなどという研究が、もはや夢や想像ではなく日常的となったということは、歯科医師が最先端にいるということになります。むし歯と歯周病以外に目を向けることができれば「患者」は減少しても「受診者」は増加の一途をたどります。

ところで、吉原歯科医院は2006年5月にイメージチェンジを行いました。上記の水・ミネラル・唾液を「pH測定器」で、歯垢を「歯色計」と「位相差顕微鏡（唾液も）」で、口臭を「口腔ガス測定器」で、咀嚼力を「キシリトールガム」で、咬合力を「咬合力計」で、血糖値を「サリバスター・血糖計」で、血圧・脈拍・血中酸素濃度など「生体監視装置」をそろえて、顎・咬合模型分析表や咬合検査（スティック・バイトワックス・アーティキュレーションペーパー・各種咬合器）などをそろえて指導ができるコーナーを設けました。発音治療や顎関節異常、脳波測定とリラクゼーションは従来通り診療部門で行うこととし、上記検査の結果から高周波や超音波あるいは笑気ガスやフッ素を使つての特殊治療を行うになりました。

また、チューイングマスター「かむ かむ」は、免疫力と成育力（自主性・自立性・創造性・行動力・集中力）を高めることを目的に、学習コーナーを設けて、この場をオーストラリアの Dr. Kevin's MYO AUSTRALIA と呼ぶことになりました。Dr. Kevin Baurke は大変喜び、“80歳を過ぎたが、そのうちにまた MYO 理論を学びこのコーナーに参加したい”と伝えてられました。

MYO Academy では、従来通り「かむ かむ ST (株)エーデンタル」を約 20 分間かむ指導をします。ラインテストをはじめとする各種手指運動による脳への活性化と咬合力・口唇閉鎖力・咀嚼力を測定記録しながら、周期的に口腔内写真・顎・咬合模型印象・身長・体重測定を行います。学童は宿題も平均 15 分ですべてを終えることができるようになり、知的発達期には我々成人スタッフをもタジタジとさせる能力を発揮するようになります。

「かむ かむ ST」は、選びぬいたシリコン製材と微妙な角度が、口腔内への適度な刺激と咀嚼学習力を高めることができるようになりました。

混合歯列期でも前歯学習量不足による上顎および下顎前突や開咬・過蓋咬合等に指導効果を発揮します（永久歯の臼歯咬合学習未熟者用は現在研究中です）。

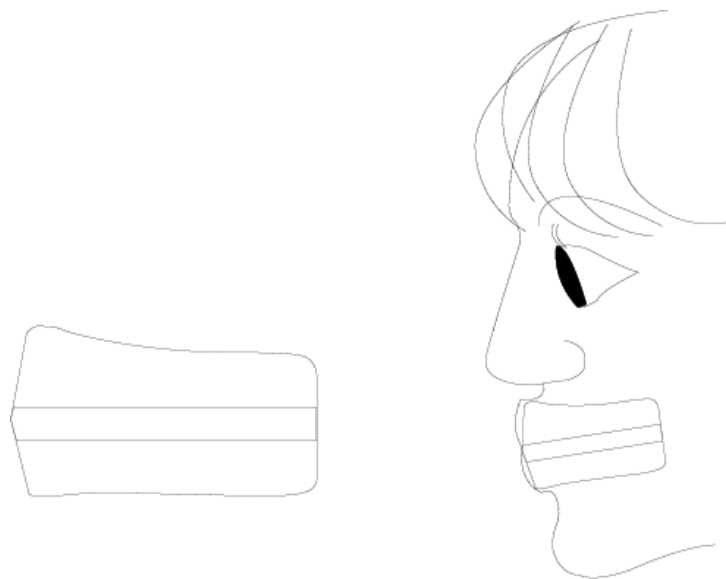
チューイングマスター「かむ かむ」を 20 分間かみ続ける方法

A: 就学前期幼児では

- ① ラインテスト（正確に線を引く） ② 迷路（消しゴムは使用しない）
- ③ 駒まわし・剣玉・お手玉 ④ 折り紙や塗り絵（お絵かき）
- ⑤ 絵合わせ・パズル ⑥ ビーズ等による創作

B: 学童では

- 1. 宿題をする（難しい問題もできるだけ自分で解決するように参考書類を複数置き、手助けのみにする）
- 2. 絵日記・作文・クレッペリテスト・100マス計算
- 3. 自由な発想を図面や図式・計算で作成する



A・B:ともに歯科医院では月 1 回口唇閉鎖力と咬合力を測定し、3 ヶ月後には身長・体重を、更に 3 ヶ月後にはバイトワックスで咬合印記とアーティキュレーティングペーパーでオクルージョンチェックをする。咀嚼咬合学習が十分であれば 3 ヶ月で「かむ かむ」内部のイボが取れたり、3.5mm 厚の咬合ベース部が破れる。例えば、下顎前突および過蓋咬合の場合は前歯咬合を指導して、前歯部が破れるのが 1 つの目安となる。

ディスクルージョンやユニラテラルオクルージョンの場合は咬合を調整することを忘れずに・・・。

臨床的には M.F.T は 10 歳までで、第一大臼歯が完全萌出しているながら歯列不正や不正咬合を認めたら、M.T.M 装置での前矯正を予定する。

チューイングマスター「かむ かむ ST」がプログラム通り進行できたら装置が必要になっても苦痛を訴えることは少ない。

口腔機能セラピストが本当に必要な時代がやって来た、ということでしょうか・・・。